

東京2020パラリンピックの成功と バリアフリー推進に向けた懇談会（第3回）

○日 時 令和2年1月15日(水) 11:00～13:00

○場 所 東京国際フォーラム ホールB5

○出席者 谷垣禎一氏(名誉顧問)、小池百合子知事(座長)
パラバリ懇メンバー ほか

パネルディスカッション

～大会を機に何を変えるか。大会後に何をのこすか～

テーマ①：「円滑な移動の確保（情報提供・人的支援）」

（敬称略、五十音順）

ファシリテーター 高橋 儀平（東洋大学名誉教授）

パネリスト 秋山 能久（銀座 六雁 総料理長）、稲垣 具志（日本大学理工学部助教）

二條 実穂（パラアスリート）、三浦 浩（パラアスリート）

モハメド・オマル・アブディン（学習院大学法学部政治学科特別客員教授）

テーマ②：「心のバリアフリーを広めるために」

ファシリテーター 川内 美彦（東洋大学人間科学総合研究所客員研究員）

パネリスト 風間 俊介（俳優）、倉田 秀道（あいおいニッセイ同和損保経営企画部次長）、

小島 永士（全日本空輸CS推進部担当部長）、花岡 伸和（パラアスリート）

星加 良司（東京大学大学院教育学研究科附属バリアフリー教育開発研究センター准教授）

観覧者の募集

- 対象 都内在住・在勤・在学の方
- 募集人数 100名（応募多数の場合は抽選）
- 期間 本日から12月25日（水）まで
- 応募方法 専用ウェブサイト、FAX又は郵送
詳細は <https://parabari3.tokyo/>



共生社会実現に向けた新任研修の新設

～コンセプト～

「多様性を尊重する職員の育成」

「パラリンピックの更なる庁内気運の醸成」



「講義」と「体験」を
組み合わせたカリキュラム

研修の内容

○ 障害者施策に関する講義等

関係法令に関する講義、障害者に対する接遇

○ パラスポーツの体験

ボッチャ、車椅子リレー、ゴールボール

○ 認知症サポーター養成講座

正しい知識の習得、地域や職場での貢献促進

対象者・実施時期

【対象者】

新規採用職員（約1,100人）

【実施時期】

令和2年4月から5月頃（予定）